

三面発電所 PCB廃棄物収集運搬・処分業務委託（処分）仕様書

（適用範囲）

第1条 本仕様書は、三面発電所 PCB廃棄物収集運搬・処分業務委託の処分業務（以下「処分業務」という。）に適用する。

（目的）

第2条 本仕様書は、新潟県発電管理センター所長が保管している低濃度ポリ塩化ビフェニル（以下「低濃度PCB」という）を含有している絶縁油等の処理のうち処分業務を適正かつ円滑に履行することを目的とする。

（業務委託期間）

第3条 業務委託期間は、契約締結の日から令和9年2月26日（金）までとする。委託期間中に処分業務に係る全ての手続が完了すること。

（業務の履行義務）

第4条 受注者は、契約書、本仕様書及び関係図書に基づき、効率的、経済的かつ適正に処分業務を履行しなければならない。

（廃棄物及び予定数量）

第5条 処分業務の対象となる低濃度PCB廃棄物の性状及び予定数量は次のとおり。

- （1）計器用変圧変流器（VCT）1台 総重量2800kg 大きさ1200×1380×1810
油量1150 L 絶縁油中に含まれるPCB含有量 6.5mg/kg
- （2）計器用変圧変流器（VCT）1台 総重量2800kg 大きさ1200×1380×1810
油量1150 L 絶縁油中に含まれるPCB含有量 5.7mg/kg

（業務の内容）

第6条 処分においては、引き渡されたPCB廃棄物の無害化処理を行い、また再生資源化又は最終処分することとし、容器類についても、受注者の責任においてPCB廃棄物に準じて適切に取り扱うものとする。

（業務管理）

第7条 受注者は、処分業務を開始する前に、契約期間中の処分業務計画を発注者に提出すること。提出した計画に対して発注者から変更の要請がある場合は協力すること。

（業務提携の構成員の業務管理）

第7条の2 業務提携により受注した場合は、入札代表者が工程管理を行い、発注者と調整を行うこと。

（関係法令の遵守）

第8条 受注者は、処分業務の履行にあたり、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律137号）（以下「廃棄物処理法」という。）及び日本国における関係法令等に従い適正に行うものとする。

（安全管理）

第9条 受注者は、処分業務の履行にあたり労働基準法（昭和29年法律第49号）、労働安全衛生法（昭和47年法律第57号）その他関係法令を遵守し、公衆及び従業員の安全を図らなければならない。

ない。

- 2 受注者の処分施設が特別管理産業廃棄物を受け入れるにあたり、自治体等が事前協議や協定等により安全管理に関する点検・測定等の条件がある場合は、それらの事項を遵守しなければならない。

(故障事故報告)

第 10 条 受注者は、処分業務の履行にあたり支障となる故障、事故等の不測の事態が生じた場合、又は生じる恐れがある場合は、直ちに発注者に報告しなければならない。

(業務実施にあたっての留意事項)

第 11 条 受注者は、発注者から受託した第 6 条に規定する業務を他人に再委託してはならない。
ただし、あらかじめ発注者の書面による承諾を得て、廃棄物処理法の定める再委託基準に従う場合は、この限りでない。

(資格を要する業務)

第 12 条 受注者は、処分業務を履行するにあたり法令等で規定される資格を必要とする業務には、常時資格者を従事させなければならない。

(業務完了報告及び履行の確認)

第 13 条 受注者は、業務が完了した後、直ちに業務完了報告書を作成し、発注者に提出しなければならない。

- 2 処分業務の履行の確認は、業務完了報告書及びマニフェスト D 票・E 票に基づき行うものとする。

(疑義等の解決)

第 14 条 受注者は、本仕様書等に定める事項について疑義が生じたとき又はこの仕様書に定めのない事項については、発注者と協議のうえ決定する。